

環境トピックス

■問い合わせ先 ■ 環境課 ☎(32) 8898

石橋地区・ペットボトルのネット収集のお願い

石橋地区のごみステーションでは、昨年12月から回収作業の効率化や国分寺・南河内地区との収集方法の統一化を図るため、キャップとラベルを外し水ですすぎ、ごみステーションに用意するネットまたは、びん・缶で使用しているカゴで搬出していただくよう、ごみの分別説明会や広報等を通じてお知らせしているところです。

しかし、搬出の際にネットの中にポリ袋に入れたままのものが見受けられます。このような状態の場合は、回収作業の観点から回収することができませんので、必ず、直接ネットかカゴで出させていただきますようお願いいたします。

また、ネットのごみステーションへの取り付けについても、スムーズに回収作業が行えるように、簡単に取り外しができるようご協力をお願いします。



良い例（ネットに移し替えてある）



悪い例（ポリ袋に入れたまま）

2月は正しい猫の飼い方推進月間です

飼養頭数のコントロール（不妊・去勢手術の実施）

メス猫は生後8～9か月で最初の発情が来て、放っておくとすぐに増えてしまいます。発情は年に2、3回で3～5週おきに1週間続きます。

オス猫自身はメスと交配することで結果的に猫を増やしてしまいます。生後半単位から不妊・去勢手術を受けることができます。

終生飼養

猫の寿命は14年程度です。飼い主には、その一生を見届ける責任があります。やむを得ず飼えなくなったときは必ず新しい飼い主を探してください。動物の遺棄は犯罪です。

室内飼養

猫は十分なエサがあって、安全でストレスが発散できれば、空間をうまく使えるため広い場所は必要としません。室内で飼うことで、家出や迷子、交通事故、病気の感染、鳴き声や糞による近所トラブルも防止できます。

所有者明示

猫が迷子になっても帰って来られるように、首輪の名札やマイクロチップにより所有者を明らかにしましょう。マイクロチップは情報を登録しないと効果が発揮されません。必ず飼い主情報の登録を行きましょう。

迷子になった場合は、すぐに環境課と栃木県動物愛護指導センターにご連絡ください。

野良猫にエサを与えないでください

無責任に野良猫にエサを与えると多くの猫が集まり、近親交配による飼い主のいない不幸な猫をさらに増やしてしまうということになります。

また、糞尿をまき散らす、鳴き声がうるさいなど、近隣に被害を及ぼします。

野良猫にエサを与えるならば、終生飼養の責任を持って適正に飼いましょう。

■問い合わせ先

県動物愛護指導センター ☎028(684)5458
環境課 ☎(32)8898